

## 第11回 蒲郡市西浦地区義務教育学校開校準備委員会議事要旨

- 日時 令和7年5月21日(水)10時～11時
- 場所 西浦中学校会議室
- 参加者 開校準備委員会委員  
小澤良充、壁谷隆、宇野晶由、水野順也、水野大知、牧原静恵、  
奥森仁美、尾崎尚吾、鈴木純代、市川永味子、岡田隆志、田中琴美、杉浦崇  
文  
(部会長代理:小澤美穂)  
事務局  
三浦次七郎、戒田正敏、小島賢三、加茂厚、片桐明日香、坂本和浩、高須伸  
光、稲吉育美、平松治憲

### 1 あいさつ

(小澤委員長)

小中ではそれぞれの部会に分かれて合同の職員会議等を行いながら準備を進めている。11月には保護者向け、児童生徒向けの説明会を予定している。来週の小中合同運動会・体育大会では生徒が創作した9学年の合同演技が披露されるのでぜひご覧いただきたい。準備委員会も残り限られており、一つ一つ課題を解決していきたい。

(壁谷副委員長)

開校まで大詰めの段階になってきた。この委員会の一員として鋭意頑張っていきたい。

### 2 委員紹介・委嘱について(事務局)

名簿配付で紹介に代えさせていただく。本年度新規に委員を委嘱する方には委嘱状をお渡しする。

### 3 昨年度までの決定事項と本年度の計画について(事務局)

- ・令和5年度に開校準備委員会を設置し、これまで10回開催した。開校準備委員会では令和6年3月に新しい学校の名前を「蒲郡市立西浦学園」案を決定し、令和6年5月には基本的な教育課程となるグランドデザインの承認をいただいた。令和7年1月には校章デザイン案も決定、校歌は児童生徒の意見も参考に制作者を選定して4月に制作依頼をしている。
- ・本年度は校歌の承認や、西浦小中の閉校式、西浦学園開校式の検討、11月14日に保護者を対象とした説明会の計画など、委員の方からご意見を伺いながら進めていきたい。
- ・令和6年10月から建設工事が始まり、校舎の完成は令和8年6月頃を予定し

ている。令和8年4月に西浦学園を開校するが、1学期中は現在の校舎を使用する。ランドデザインの実現のため、1年生から4年生までを現在の西浦小校舎で、5年生から9年生までを現在の西浦中校舎で教育活動を行う。また、中学校教員が前期課程へ乗入れ授業を行うことも進めていきたい。

- ・本年度の開校準備委員会は全5回を予定している。

#### 4 協議

##### (1) 第10回準備委員会の議事録確認について（事務局）

- ・第10回議事録について説明。

##### 【委員からの意見、質問等】

【部会長】生活部会の報告について、「仲良し登校」を「みまもり登校」に修正していただきたい。

##### 【決議】

全会一致により承認

##### (2) 報告事項について

各部会から、情報提供と検討事項の報告を以下のとおり行った。

##### ア 事務局（小島）

- ・全体計画について

2月25日にみんなの「学びの場」通信第10号を西浦地区へ全戸配布を行った。なお、本年度からの通信の配布方法については、小中学校保護者には連絡通信アプリ「コドモン」が導入されたため、そちらで配信し、一般の家庭には配布ではなく全戸回覧としたいのでご意見いただきたい。

- ・予算管理について

令和7年度予算について、校歌作成費用や校章デジタル補正費用、開校式・閉校式等で西浦小中の思い出映像を制作する予算を計上している。

- ・説明会について

11月14日に保護者説明会、12月には地域説明会を計画している。

- ・条例・規則について

市の規則や要綱等、「義務教育学校」という文言を盛り込めるように改正準備を進めていく。

- ・施設備品について

教室ごとに建築住宅課や設計会社等と打ち合わせながら検討している。

##### 【委員からの意見、質問等】

【委員】通信の配付について、小中学校から配信される「コドモン」の資料を開いて閲覧するのに手間がかかるため、見やすいように案内してほしい。

【部会長】なるべく少ない操作で閲覧ができるように検討する。

イ コミュニティ部会（部会長 田中）

・校歌・校章について

校章について、前回の準備委員会のご意見を踏まえ、デジタル補正を依頼している。また、校章をどこに使うか検討している。学園校歌について、山崎朋子様と正式に契約し、制作を進めている。校歌の公表はセレモニー的にできたらと考えている。現在の小中学校の校歌について、地域資料としてきちんとした形で保存したいと図書館から話があり、学校もそのように考えている。小学校では一度録音をしたが、改めて地域からご協力いただけるという話もあったので検討していく。

・施設共有について

事務局が中心となって進めていく。

・PTA組織について

学園PTA規約について、本部役員の修正、学年委員について修正があったので小中両校のPTA総会で承認を得た。また、PTA会費について、現在の会費の精算と、学園PTAにどのように移行していくか検討課題とする。

・式典（開校式・閉校式、記念イベント [校舎竣工式含]）について

後ほど協議する。

【委員からの意見、質問等】

なし

ウ カリキュラム部会（副部会長 小澤美（部会長 石川代理））

・教育課程について

「NISHIURA STUDY」について、各学年で単元構想を作ってグランドデザインの実現に向けている。英語教育の試行については、今年の夏休みに小学校5、6年生から中学校3年生までを対象に市内のALTの先生とオンライン英会話を計画している。英検の準会場として、今年9月に西浦中で開催を計画している。プログラミング教育について、ドローン学習を通じてプログラミング的思考力の育成を進めていく。研究主題について、今年度は小中同じ主題を設定して、全教科に研究を広げていく。

・学校行事について

来年度の行事を少しずつ検討している。来年度は7月までは1～4年生と5～9年生が分かれた校舎、9月以降に一緒になることを踏まえて行事を計画する。

・児童生徒会について

小中それぞれの職員会議で様々な意見が出たことを踏まえて検討してい

く。

- ・校時表について

いくつかパターンを作っている。他の義務教育学校を視察するなどして、どれが適しているか考えていきたい。

【委員からの意見、質問等】

【委員】英検の準会場について確認したい。

【副部長】9月頃に開催する予定。ある程度人数が集まらないと行えないため、しっかり募集をかけていく。

エ 生活部会（部会長 杉浦崇）

- ・体操服について

体操服の胸の位置に入れる校章マークの大きさを検討している。防寒着は学校指定を無くす方向でいる。体育館シューズについては、これまであった学年色を無くし、青色で統一していきたい。より安価なものにする予定である。使用する学年は4年生以上で、現在使用しているものが使えなくなった時点で買い替えることを考えている

- ・生活のあり方について

生活のきまりは、誰もが安心して気持ち良く学校生活を送れるようにという願いのもと作っていく。中学生の整美委員を中心に話し合いを進め、小学校高学年の意見も取り入れながら児童生徒できまりを作っていく予定である。9月の生徒総会で提案し、承認を得て11月の保護者説明会で方針を示していきたい。ただ、今年度ですべて完成させるという捉えではなく、学園生活を送る中で見直しをしていき、より良い生活のきまりにしていきたい。

- ・登下校について

見守り登校への移行を予定しており、7月7日の週で1回目の試行をする予定である。保護者、地域の方々に定点に立って様子を見ていただきたい。試行から問題点や改善点を洗い出して、2回目の試行を計画し、新年度からスムーズにスタートしていきたい。見守り隊と分かるような目印があると良いという意見もあるので、それも含めて検討していきたい。

- ・部活動について

市の方針と歩調を合わせて7年生からと考えているが、またご意見をいただきたい。

【委員からの意見、質問等】

【委員】部活動について、種目は良いと思うが、せっかく9学年いるので、7年生からというくくりが無いほうが良いと思う。入部したい子は早く始めても良いのでは。そのほうが西浦学園らしい特色となると思う。また、部活動の地域移行についてももう少し検討していただきたい。

部活動は協調性や先輩後輩の関係性などという点でも早い段階から一緒に活動するというのは非常に良いことだと思っている。

【委員】「生活のきまり」は、これまでは家庭に任せるといった感じだったが、それがまた細くなるのか。

【部会長】現在のように、気持ちの良い生活を送ることを考えている。小学生も含めて学園としては大きな表現としていきたい。細かくするという事ではない。

【委員】「これならいいだろう」という主観が家庭によって異なり、私は広すぎると感じる。広い表現だと、なぜそれが駄目か分からない子もいるかもしれないので、説明できるようにしていただきたい。

【部会長】整美委員会がたたき台を作る。子供達が積極的に参加できるように、本質的なところまで気付けるようにサポートしていきたい。

【委員】上履きを青色で統一する理由は何か。

【部会長】中学生であれば、各学年3色という手もあるが、9学年になると色分けが厳しいということもある。

【委員長】学年色があることで、兄弟で使いまわしにくく、経済的な点も考えていると思われる。

【委員】上履きにかかちがあるのは良いと思う。現在のサンダルだと地震の際に避難しにくい。

### (3) 閉校式・開校式について

#### ・閉校式について

修了式がある3月24日の午前中に、それぞれの学校で行うことを考えている。来賓の方が小中とも重なる部分があるので小学校で先に行い、移動していただき中学校で行いたい。参加者は今年度末の卒業生を含めた各校の児童生徒と職員、来賓の方や同窓生を含む地域の方が参加できるとよいと考えている。

#### ・開校式について

開校時点で校舎が分かれているが9学年揃って迎えたいため、小学校の入学式にあたる日に西浦中体育館で一斉に行いたい。参加者は9学年児童生徒や職員に加え、入学する1年生の保護者と、中学1年生にあたる7年生の保護者をお招きしたい。来賓の方や希望者の参加方法も考えていきたい。ただ、体育館に全員入ることが難しいかもしれないので、まだまだ検討する余地がある。

#### ・記念イベントについて

校舎が完成した後、令和8年8月に、これまで地区ごとに行っていたふれあい活動や公民館の夏祭りと同日程を兼ねて行いたい。古い校舎のお別れと新しい校舎お披露目の両方を兼ねたイベントとしたい。イベント運営も児童生徒が関わり、同窓生や地域の方と一緒にスタートを切りたい。内容は検討中。

今のところ古い校舎へのペイントやドローンを使用した写真撮影というアイデアもある。

・その他

記念映像の撮影や校歌の披露も考えている。

【委員からの意見、質問等】

【委員】歴史ある学校なので同窓会や地域住民のことも考えていただきたい。

【部会長】収容人数の関係もあるが町の方も一緒にという点も考えていきたい

【委員長】日にちについてはまた変わることもある。

【決議】

全会一致により承認

(4) その他（委員からの意見等）

【委員】組織について、PTAとは別に、保護者と学校の間を取りもつ中間組織的なものを作ったらどうか。保護者が学校に意見を言いたいとき、PTAも保護者なので伝えづらいところがある。第三者がいると冷静に見れるのではないかと思う。アイデアとしてお伝えする。

【委員】英検について9月に準会場として開催するなら早めに告知していただきたい。

【委員】通学団登校からみまもり登校に移行すると、子供達個々が安全に登校する意識が薄れる危険性がある。安全確保のためにどういう登校をすれば良いか、子供達が今一度考える機会があると良い。

5 その他

(1) 連絡事項

・次回開校準備委員会について

7月29日（火）10時から、西浦中で開催予定である。